

大分三愛メディカルセンター 外来診療一覧

外来受付時間 【午前】8:15~12:00

(日曜日・祝日・土曜日午後は休診)

【午後】13:30~17:00

※受付時間と診療時間は異なりますのでご注意ください。
 〈ご注意〉整形外科の当日受付は11:00までとなります。
 ※手術や検査などで診察までにお時間がかかる場合がございます。
 ※予約診療などで順番が前後する場合がございます。

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科	9:00~12:30	森義顕 (心臓血管外科) 阿南勝宏 (消化器外科)	半澤一邦 南泰山 (消化器外科)	藤原省三 (消化器外科)	阿南勝宏 (消化器外科)	森義顕 (心臓血管外科)	藤原省三 (消化器外科) 南泰山 (消化器外科)
脳神経外科	9:00~12:30	刈茅崇	中山尚登	上杉政司	脳神経外科医師 (新患のみ)	中山尚登	上杉政司 (第2・4週) 刈茅崇 (第1・3・5週)
	14:00~17:30	刈茅崇 (予約制)					
整形外科	9:00~12:30 (当日の受付時間は 11:00まで)	松本博文 原口敏昭 (第1・3・5週)	松本博文 二宮直俊	久保田悠太	二宮直俊 久保田悠太	松本博文 仲摩憲次郎	二宮直俊 久保田悠太
形成外科	9:00~12:30	内野忍		内野忍		内野忍	
内科	9:00~12:30	石田楓	小深田美香	生山祥一郎			森義顕 (内科代診) 松本興三
	14:00~17:30	生山祥一郎 (15:00~17:00) 石田楓 (15:00まで)	尾間良則 (糖尿病外来) 堀之内登 (総合内科・一般内科)		川野まどか 小野智史 (心臓血管外科・一般内科)		
神経内科	9:00~12:30			麻生泰弘			
	14:00~17:30			麻生泰弘			
糖尿病・内分泌内科・リウマチ科	9:00~12:30		生山祥一郎		生山祥一郎	生山祥一郎	
消化器内科	9:00~12:30	錦織英史 (消化器内科・胆・膵専門外来)	杉さおり	錦織英史 (消化器内科・胆・膵専門外来)	錦織英史	杉さおり (新患のみ)	
循環器内科	9:00~12:30	一瀬正志		循環器内科医師	一瀬正志	一瀬正志	
	14:00~17:30						
呼吸器内科	9:00~12:30	安田ちえ	藤井宏透	藤井宏透 門田淳一 (せき・呼吸器外来)	藤井宏透 (禁煙外来・呼吸器内科)		藤井宏透
	14:00~17:30				藤井宏透 (喘息・じん肺・アスペスト外来)		
泌尿器科	9:00~12:30	大野仁	野村芳雄	大野仁	大野仁 河野香織 (女性泌尿器科 11:00まで ※受付は10:00まで)	野村芳雄	大野仁
	14:00~17:30		野村芳雄 (腎不全・透析外来)	河野香織 (女性泌尿器科)	野村芳雄 (頻尿・尿失禁外来)		
乳腺外科	13:30~17:30	三島麻衣				三島麻衣 (15:30~17:30)	
リハビリテーション科	9:00~12:30	半澤一邦	森義顕	半澤一邦	堀重昭	堀重昭	中山尚登

※平成30年1月1日現在のものです。内容が変更になる場合がございます。※内科・金子明子の外来診療は、しばらくの間休診とさせていただきます。

毎月開催 さんあい糖尿病サロン

医師をはじめとした医療スタッフが、糖尿病のことや日々の食事・運動についてわかりやすく解説します。

場所:大分三愛メディカルセンター1階アトリウム
※無料・予約不要、どなたでも参加可能

毎月開催 さんあい健康教室

一人ひとりが健康づくりに取り組み、健康にすごすために、さまざまな病気について医師などがわかりやすく説明します。

場所:大分三愛メディカルセンター1階アトリウム
※無料・予約不要、どなたでも参加可能

随時受付 さんあい出前講座

地域の皆さんとの連携の一環として、医師による出前講座を実施しています。さまざまな機会にご活用ください。

ご希望の日時・場所についてはご相談ください。
※無料(会場費などの諸経費は除きます)

※詳しい内容につきましては、大分三愛メディカルセンターのホームページ(san-ai-group.org)や院内掲示板などをご覧ください。

さんあい
06

冬号(平成30年1月1日発行／季刊発行)

発行:社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター 広報委員会 TEL.097-541-1311

ひとに笑顔を ちいさに“愛”を
社会医療法人 三愛会

[広報誌 さんあい]

冬号

2018.1
VOLUME.06

特集

理事長 三島康典
年始ご挨拶

三愛会2017-2018

さんあい

第1回 わさだメディカたる
実施報告

医療のギモンを解決!



表紙／左:大分三愛メディカルセンター 理学療法士 牧隆太／右:作業療法士 石田聰／下:言語聴覚士 小野なづ奈

2018年 年始ご挨拶

社会医療法人 三愛会 理事長

三島 康典



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、2018年が健康で活気に満ちた年となりますよう御祈念申し上げます。

昨年は国内外ともに動乱の1年がありました。2018年は我々医療業界においても、診療・介護報酬の同時改定や第7次医療計画、第7期介護保険事業計画のスタートなど、さまざまな改革が始まる年でもあります。また、平穏な世の中になることを祈念してやみません。

さて2018年の当法人の方針を思索するにあたり、我々三愛会職員の根幹にある「理念」を改めて意識しております。三愛会では、「生命と健康を支える」「地域社会と連携する」「人を大切に育てる」という3つの理念が受け継がれてきました。この想いを一人ひとりが胸に刻むと共に、昨年末に初めて行った、一般市民の方々との意見交換会(「わさだメディカたる」※3ページ参照)などでも、現場の貴重なご意見を吸収しつつ、「患者様本位」の医療、地域に根ざした医療を徹底していく所存です。

医療業界を取り巻く環境は刻々と

変容しています。少子高齢化や働き手の不足に対し、国もさまざまな施策を講じています。当法人においても、即応すべく対策を打ち出し、かつ地域でのニーズを感じ取り、実情に即組んで参りたいと考えています。

戌年は「新しい出発、誕生」という意味をもつ年であるといわれています。皆様にとって、心新たな素晴らしい年になりますように祈念いたします。

現在「三愛会」は、社会医療法人、社会福祉法人合わせて20もの事業所があり、医療・介護と業務の種類

は異なりますが、総数で587床のベッドを有する大きな組織となりました。私たち三愛会グループは、これらの経営基盤・経営資源に加え、法人設立から今日までの48年間に培われた文化などを融合し、さらに醸成されることで、この地域における統合型ヘルスケアシステム、即ち地域包括ケアシステムの構築に大きく寄与していきたいと考えています。「地域における中心的な役割を担う医療法人として、地域包括ケアシステム

の構築の一翼を担う自覚を持つ。そして、救急医療・専門医療から在宅医療・介護まで、地域と連携し共に成長・共存していく。これを2018年の指標とした上で、具体的には「救急医療体制の充実」「専門性の高い

三島 康典

みしまやすのり
プロフィール

社会医療法人三愛会 理事長
大分三愛メディカルセンター 主席麻酔科部長
日本麻酔科学会指導医

平成5年：久留米大学医学部 卒業
同大学医学部麻酔科 入局
平成17年：米国スクリップス研究所
平成24年：久留米大学医学部麻酔科 准教授
平成27年：大分三愛メディカルセンター
主席麻酔科部長
社会医療法人三愛会 理事長就任

さんあい 2017 REVIEW

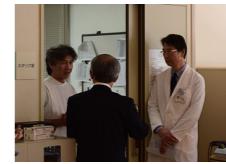
2017年も社会医療法人三愛会では、さまざまなことがありました。

4月 田原地区に3事業所を開設



三愛会に、たばるクリニック、介護老人保健施設たばる、グループホームたばるの3事業所が加わりました。

4月 病院機能評価受審



大分三愛メディカルセンターでは、外部機関に客観的に病院の評価をいただく「病院機能評価3rdG:ver1.1」を受審、認定更新されました。

5月 春の健康祭り



三愛会が看護週間(看護の日)に合わせて実施するイベントです。薬剤師体験や健康相談など、今年も大人からお子様まで、多くの方にお楽しみいただきました。

8月 ホームページリニューアル



大分三愛メディカルセンターのホームページが全面リニューアルしました。三愛会各事業所の情報もくまなく掲載しています。
<http://www.san-ai-group.org>

9月 市民公開講座実施



三愛総合健診センター長(乳腺外科医)の三島麻衣が乳がんについて講演。ゲストに山田邦子さんをお迎えし、楽しい講演でがんに立ち向かう勇気をいただきました。

10月 第3回 運動しち、食べち、かたらん会



毎年恒例となった、糖尿病の啓発イベント。今年はあいにくの雨でしたが、雨具を着てウォーキングを敢行。楽しい一日を過ごしました。

10月 のつはるオープンカフェ



のつはる診療所での恒例行事となりました、デイケア利用者向けのオープンカフェ。診療所の中庭で、ゆったりとした時間を過ごしいただきました。

10月 11月 12月 わさだメディカたる



一般の方々から、医療についての率直なご意見・疑問を伺う意見交換会を開催。とても貴重な機会となりました。
※P3・P4の特集ページをご覧ください。

11月 リレーフォーライフ



がん患者様を応援する24時間ウォーキングイベントに、今年も「チームさんあい」として参加し、24時間タスキをつなぎ完走しました。

12月 クリスマス会



年末恒例の三愛のクリスマス会。今年はマンドリンのミニコンサートで入院患者様にお楽しみいただき、医師がサンタに扮してキャンドルサービスを行いました。

＼ 三愛会キャッチコピーができました。／
ひとに笑顔を ちいさに“愛”を

三愛会では、法人の理念をわかりやすくお伝えするための「法人キャッチコピー」を、職員みんなで考え、選び、決定しました。本年より、三愛会はこのコピーの通り、医療・介護を通じて皆様に笑顔をお届けし、愛のあふれる地域になるようなお手伝いをしていきたいと思っています。



地域の方々との意見交換会「わさだメディかたる」実施

わさだ メディ かたる

医療のこと かたって 語ろう

「かたる」は大分弁で「参加する」という意味です。

実施報告

第1回 2017年10月7日
第2回 2017年11月4日
第3回 2017年12月2日
大分市 稲田公民館にて

大分三愛メデカルセンターでは“患者様本位”や“地域に密着した医療”をめざし、2017年の10月～12月の間に、医療に関する素朴な疑問などを医師が直接お伺いする意見交換会を開催しました。

その名は「わさだメディかたる」。大分弁で“かたる”には“集まる・参加する”などの意味があり、メデカル（医療）のことを、かたって（集まつて）、かたろう（語ろう）という意味が込められています。他県では医師会などが主体となり、同じ趣旨の会が実施されていますが、大分三愛メデカルセンターでは、地域の皆様の声を直接伺うために、今回はあえて一病院で開催することとしました。

参加者を募集したところ、数多くの方のご応募をいただき、医療への関心の高さを伺うことができました。最終的に10名の方を選出させていただき、10月7日の第一回目を

迎えました。司会は大分・熊本で活躍中のテレビ・ラジオレポーター、中華首藤さんに依頼。中華さん自身も医療関係の仕事に従事されていた経歴があり、会は休憩時間を省略するほど盛り上がりをみせました。さまざまな角度からのご意見を拝聴するため、大分三愛メデカルセンター側からは一切意見を述べず、一般参加者の方々からのお話を聞くだけに留め、初日は終了しました。

11月に開催された2回目では、大分三愛メデカルセンターの医師や職員が議論の輪に参加。一つ一つの疑問に丁寧に答えていました。医療の現場に身を置く病院スタッフにとって、その環境に慣れすぎていて、患者様視線で見えなくなっているのではというご指摘もあります。今回、たくさんのご意見をいただくことで、医療従事者として普段なかなか気づかないことや、患者様の目線にな

らなければわからないことなどをあらためてご教授いただき、まさに目から鱗の貴重な時間となりました。医師からの回答を受けて、ご参加いただいた一般の方々からは、“今回聞かないと全く知ることがなかった”、“今までずっと勘違いしていた”、“やっと疑問が解消した”など、嬉しいコメントをいただきました。また国の医療費の問題など、大小さまざまですが、医療介護に関わる多くの問題も再確認していただけたようです。医療スタッフにさらなる努力が求められると共に、一般参加の方々からも、“私たちも知識を深めなければならない”、“自分たちの身体のこと、将来のことでもあるから、人（病院・施設）まかせではなく、一人ひとりが考え、成長する努力をしなければ”という頼もしいお言葉も聞かれました。

12月に行われた最終回では、医師や看護師、薬剤師など、さまざま



ずっと気になっていた、
医療の「あの疑問」。
お医者さんに聞いてみよう。

職種を交えて引き続き意見を交換。延命治療の是非や医師・看護師の倫理観について、認知症患者様に対する今後の治療方針の行く末など、医療に携わる者として深く考えさせられる内容が議論されました。

果たして成功裏に終わらせることができのかどうかと、多少の不安を抱えながらスタートした「わさだメディかたる」でしたが、3回目が終わる頃には、スタッフと参加者の皆様共に笑顔になる機会が増え、医療関係者と地域の方々との距離が縮まったという実感を味わうことができました。

ただ、医療業界に対する厳しいご意見もいただき、我々職員は身が引き締まる思いでもありました。この会が恒例となり、地域医療の発展のため、地域の皆様方とのより良い相互作用が生まれるよう、これからも地域の皆様と一緒に努力して参ります。



こんな疑問やご意見をいただきました。
「わさだメディかたる」で挙がった事項をほんの一端ご紹介します。



病院によってはパソコンばかり見て、こちらを見てくれないお医者さんがいて不安です。



A デジタル化が進み、パソコンには多くの患者様の情報が入っています。そちらを見る必要が増えたのかもしれません、やはり人対人というコミュニケーションは病院でも大切ですね。



Q お薬の管理が大変だし、ジェネリック医薬品のことがよくわからないです。



A たくさんのお薬をもらうと、ちゃんと飲むだけでも大変ですね。お薬手帳を有効利用して、困ったときは先生や薬剤師さんに相談してみましょう。ジェネリック医薬品は基本的に先発のお薬と効果は同じと言われています。かかりつけの先生に相談してみましょう。



Q セカンドオピニオンって、聞いたことはあるけど、どういうものですか？



A 患者様の権利です。必要と感じたら遠慮なく、セカンドオピニオンに相談してみてください。
※くわしくは、P5の特集3をご覧ください。



Q 「地域連携」と名のつく部署を時折病院でみかけますが、何をするところですか？



A 「地域との連携」を担う部署です。地域とは、病院・クリニック・介護施設・地域住民個人…の方々を示します。医療介護・病院に関するご相談をお受けする“窓口”です。



人と人、人と地域をつなぐ
大分三愛メデカルセンター「地域連携センター」。

病院1階、玄関から入ってすぐの事務所に「地域連携センター」を設置。医療ソーシャルワーカー（MSW・相談員）7名と事務2名で、患者様やご家族、医療・介護施設からのご相談をお受けしています。

医療のギモンを解決!

「セカンド・オピニオン」とは?

第1回「わさだメディかたる」でもその制度内容についてたくさんの疑問・ご意見が挙がった「セカンド・オピニオン」(第2の意見)。「名前は知っている」「なんとなく、こんなことかな?」と思っている方々は多いのではないでしょうか。改めて「セカンド・オピニオン」の意義を考えてみます。

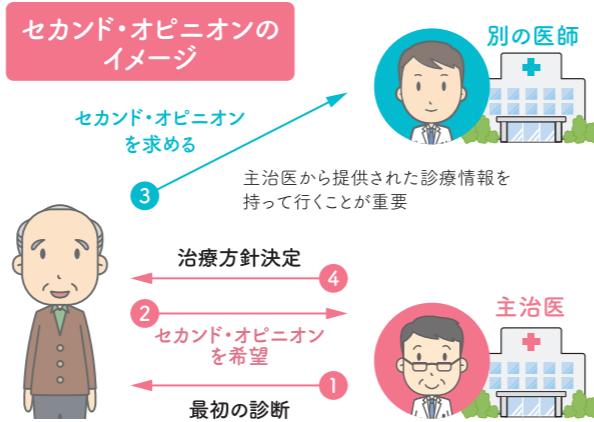


「主治医以外の医師の所見を求める」と
「医師を変えること」ではありません。

「セカンドオピニオン」と聞いて、まず頭に浮かぶのは、「かかりつけ医の先生から違う先生に変わって診てもらうこと」に気が引けるということではないでしょうか?この制度は「診てもらう医師を変えることではありません。

セカンド・オピニオンの流れ

- ① 主治医の診断を受け、治療方針などを聞く。
- ② セカンドオピニオンを希望し、紹介してもらう。
- ③ 希望先の機関の医師に、意見を聞く
- ④ 主治医に、セカンドオピニオンの内容を報告し、主治医に今後のことを相談する。



あくまで治療をいっしょに進めるのは、主治医です。この仕組みを理解していれば、かかりつけの先生に気を遣う必要はありません。



保険は適用されません。

通常、セカンドオピニオンは「セカンドオピニオン外来」が病院内に設置されており、たとえば1時間1万円といった形式で、それぞれの機関ごとに金額が設定されています。

これは、あくまで最初の医療施設での検査結果などの情報をもとに、別の医師の「意見を聞く」ということで、保険は適用されません。

セカンド・オピニオンの意義

① 医療の「ムダ」をなくす

別の医師の診察を受ける際、検査の結果などを持っていくので、何度も検査をする必要もなく、その場で意見を聞くことができます。時間的にも医療費的にもムダがなくなり、患者様ご自身が納得した上で治療方針を選ぶことができます。

② かかりつけ医の推進

1人の医師では見えない角度があるかもしれません。信頼できて、何かあった時にとりあえず診てもらう「かかりつけ医」を探しだし、良好な関係を築き上げていけることが理想です。

三愛スタッフいきつけ

ひいきのおみせ ちいきのおみせ

三愛スタッフいきつけの、「地域のお店」。今回は大分三愛メディカルセンターの検査部臨床検査技師の藤田純三子に、おすすめのお店を教えてもらいました。

| おすすめ |

6

食事処 みづき

和食を堪能!
家族のくつろぎ空間



大人気ランチメニューのりゅうきゅう丼



「お子さんの成長を実感できるくらい、お客様と長くお付き合いができるんですよ」と嬉しそうに語る齊藤オーナーには、ここ「みづき」で、家族一緒にくつろいで食事を楽しんでもらいたい、という願いがある。

さくさくの天ぷら料理、新鮮なお刺身料理など、本格和食をお手頃価格で堪能できる「食事処みづき」。人気メニューのりゅうきゅう丼は、ほどよく沁み込んだ醤油の味わいと旨味で、とにかくご飯がすすんでしまう。とり天はサクサクふわりと軽く、誰

平成12年、現在地の大分市玉沢にオープンし、今年19年目を迎える「みづき」は、いつも常連のお客さん

今回のオススメびと

藤田 純三子

ふじたすみこ
プロフィール
大分三愛メディカルセンター
検査部
臨床検査技師



糖尿病患者さんとの
交流会(かたらん会)
で利用しました。料理も
雰囲気も良く、会話も
弾みました。私のオス
スメは、天ぷら、茶碗
蒸し、ひじき麺です。

食事処 みづき

団: 大分市大字玉沢822-4 101
電: 097-524-3880
時: 11:30~14:00
17:30~21:00
休: 水曜



消化器外科

当科では、特に難しいとされている胃がんの腹腔鏡下手術や、肝臓癌・胆道癌・
すい臓癌などの手術を、多くの研修を行った専門医が担当しています。

ファイル

(10)

藤原省三

専門分野

肝胆脾外
科・消化管外
科



ファイル

(11)

阿南勝宏

専門分野

消化器・一般外
科



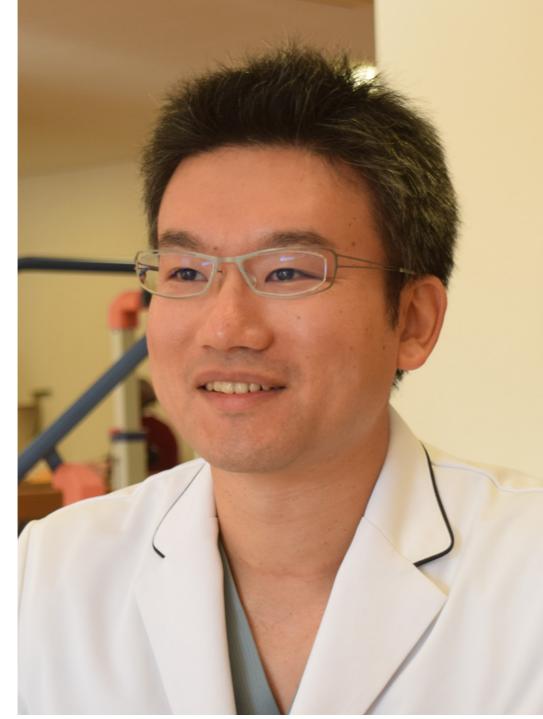
ファイル

(12)

南泰山

専門分野

消化器外
科



消化器とは消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸、肛門)と肝臓、脾臓、胆道などの食物の消化、吸収に関わる内臓のことです。消化器外科はこれら消化器疾患の外科的治療(主に手術)を担当しています。

消化器疾患で一般的に馴染みがあるのは、いわゆる盲腸(虫垂炎)や脱腸(ヘルニア)でしょう。また、胆石といつて胆汁の通り道(胆道)にできる石も腹痛の原因となるため、手術適応になることが多い疾患です。当科は、これら消化器疾患の外科治療を担当しています。

日本人の死因の第一位の疾患が癌で、そのうち上位10位以内のほとんどが消化器癌です。働き盛りの世代が罹患する胃癌、大腸癌、脾臓癌、肝臓癌、胆管癌、胆嚢癌、食道癌などの治療も担当しています。このように消化器疾患には多くの疾患があり、守備範囲はとても広いのが特徴です。当科は地域の中核病院、救急病院の消化器外科として日々、専門的治療を行っています。

藤原省三

ふじわらしうぞう

プロフィール
消化器外科部長
外科専門医・指導医
消化器外科専門医・指導医
消化器内視鏡専門医・指導医
消化器病専門医
麻酔科標榜医など

趣味は世界最古の兵法書「孫氏」の読解です。城巡りも好きで、マニアックな城跡を訪れる、思わず発見を見ることも。その土地のお酒も楽しんでいます。

阿南勝宏

あなみかつひろ

「実るほど頭を垂れる稻穂かな」「和を以て貴しとなす」を常に心に留めるようにしています。
平成13年: 大分医科大学卒業
平成15年: 大分大学医学部腫瘍病態制御講座
平成19年: 広島大学大学院分子病理学教室
平成24年: 米国立衛生研究所(NIH)研究員
平成25年: 大分三愛メディカルセンター 消化器外科
平成26年: 埼玉医科大学国際医療センター 上部消化管外科
平成27年: 大分三愛メディカルセンター 消化器外科

プロフィール
消化器外科医長
外科専門医
消化器内視鏡専門医
医学博士など

南泰山

みなみたいざん

釣りが大好きで、自分で釣って捌いて食しています。念願のマイボートを手に入れ、岐阜・対馬までドリームフィッシュを追いかけています。
平成22年: 獨協医科大学卒業
平成22年: 久留米大学 臨床研修医
平成24年: 久留米大学 外科学講座
平成29年: 大分三愛メディカルセンター

プロフィール
消化器外科医師
日本外科学会
日本胃癌学会
日本内視鏡外科学会など

Topics | 大腸がんに注意!

死亡数が多い「がん」 ※2014年国立がんセンター統計より

	1位	2位	3位
男性	肺がん	胃がん	大腸がん
女性	大腸がん	肺がん	胃がん

大腸がんとは?

腸の内壁にポリープができ、その一部が、がん化して増大したもので、欧米化した食事などで動物性の脂肪の摂取が増加したことが一因であると言われています。

大腸がんの進行度と生存率

ステージ	がんの状態	5年生存率
がんの進行度 低	0 粘膜の中にとどまっている	94.0%
	I 筋肉の層までにとどまっている	91.6%
	II 筋肉の層を越えて周囲に広がっている	84.8%
	IIIa 3個以下のリンパ節に転移している	77.7%
	IIIb 4個以上のリンパ節に転移している	60.0%
高	IV 肝臓や肺、腹膜など離れた臓器に転移している	18.8%

出展: 大腸癌治療ガイドラインの解説 2009年版(金原出版)
大腸癌治療ガイドライン医師用 2016年版(金原出版)

症状

初期症状はほとんどなく、進行すると便に血が混じって赤くなる、便が細くなるなどします。便のチェックが重要です。

予防方法

確実な予防方法ではなく、検診での早期発見が重要です。早期に発見できれば、生存率も高くなります。

検査方法

便潜血検査で便に混じったわずかな血液の有無を調べます。陽性の場合は内視鏡やCTなどでさらに詳しく調べます。40歳以上の方は年に一度の検査をおすすめします。

治療方法

ポリープは、初期であれば検査中に切除できますが、大きい場合は**大腸がん腹腔鏡手術***を行います。

*お腹に小さな穴を開け、カメラを挿入して行う手術です。開腹手術に比べ傷が小さく、術後の回復も早く合併症のリスクも少ないので、現在、当院でも力を入れています。

日常の生活に戻るための、
動作リハビリ専門家

理学療法士「Physical Therapist(PT)」とは?



リハビリテーション専門職の中の一つです。脳血管・運動器・呼吸器・循環器疾患などのケガや病気がもとで、日常生活の行為やスポーツなど、さまざまな場面で活動に制限がある方々に対して、できる限り発症前の生活・環境に戻れるよう支援します。主に身体の機能的侧面からの評価に基づいて、徒手療法・運動療法・物理療法、各種指導を併用しています。近年では予防(障害予防や介護予防など)や健康増進の分野においても職域が広がっています。

理学療法の目的

理学療法の直接的な目的は、運動機能の回復にあります。ADL(日常生活動作)の改善を図り、最終的にはQOL(生活の質)の向上をめざしています。

病気・ケガ・高齢などにより、これらの動作が不自由になると、日常生活が不便になります。

- 起き上がる
- 立ち上がる
- 寝返る
- 座る
- 歩く



さまざまな領域に精通する
スペシャリストです。

大分三愛メディカルセンターでは患者様やご家族様の意見に傾聴し、一緒に考えながら、機能回復の手助けをさせていただいている。

- ①基礎医学領域
- ②運動器/脳血管/内部疾患/神経系領域
- ③スポーツ・リハビリ領域
- ④介護予防領域
- ⑤小児領域

日常生活の応用的な動作と、
精神的リハビリを行う

作業療法士「Occupational Therapist(OT)」とは?

理学療法士と同じく、リハビリテーション専門職の一つです。脳血管・運動器・呼吸器・精神疾患などのケガや病気がもとで、基本動作や応用動作など、さまざまな場面で活動制限のある方々に対して、生活場面における実際の動作練習や指導を通して、生活の再建を支援していきます。また精神科の面では、考え方を変えたり、あるいは気分を発散させたりするアプローチを行い、社会復帰を図ります。一人ひとりと向き合って、その人に合った方法でのリハビリを行います。



「洗濯物干し」に着目した例

- ①洗濯物干しに必要な身体機能を高める
(関節可動地域練習、筋力トレーニングなど)
- ②洗濯物干しの動きを含んだ作業活動
(立位での輪通など)
- ③実際の洗濯物干しの練習

「自助具」を患者様に合わせて提案・作成することもあります。段差などが支障をきたしている場合には、住宅改修を提案するなど、患者様に寄り添ったサポートを行っていきます。



作業療法士はあなたの街にいます。

医療・福祉・介護をはじめ、保健・教育・職業領域での治療や予防的な働きかけや、社会復帰への支援など、さまざまな場所で活躍しています。

- 【医療】一般病院、精神病院など
- 【福祉】身体障害者厚生施設、児童福祉施設など
- 【介護】介護老人保健施設、訪問看護ステーションなど
- 【職業関連】就労支援事業所など
- 【保健】地域包括支援センター、保健所、地方自治体など
- 【教育】特別支援学校など



牧 隆太
まきりゅうた
大分三愛メディカルセンター
理学療法士 (H26年4月入職)
休日には、さまざまな分野の研修会に
参加し、多様化する患者様のニーズ
にも応えられるよう、自己研鑽をおこ
なっています。



石田 聰
いしださとし
大分三愛メディカルセンター
作業療法士 (H18年4月入職)
3人の子育てと仕事で毎日充実して
います。次男のときは育休を取得し
ました。毎朝、保育園に送るのは、私
の仕事です。



小野なづ奈
おのなづな
大分三愛メディカルセンター
言語聴覚士 (H27年4月入職)
バンドが好きで、休日はよくライブに
行っています。昨年は初めて夏フェス
に参戦したので、今年はフジロックに
行ってみたいです。



言語聴覚士のお仕事については、「広報誌さんあい」2017年4月発行の春号(Vol.3)の「さんあいのおしごと case.3」でご紹介しています。「広報誌さんあい」のバックナンバーは、下記ホームページにてご覧いただけます。



グループホームたばる



日常生活に出来る限り近づける

当施設は昨年2017年4月に、たばるクリニック・介護老人保健施設の開設と共に、「グループホームたばる」として出発しました。

認知症については、その人数の増加も相まって、現代の社会問題ともされていますが、入所者の方々に“いかに日常の生活に近い状態で日々を過ごしていただけるか”を重視してお手伝いしております。

皆様一人ひとりの状態にあわせて、ホーム内での身のまわりのことや、家事などを積極的にお手伝いいただき、散歩に出て外の空気を吸うということも大切な時間としてお過ごしいただいています。

食事については、配膳などはスタッフと一緒にを行い、週に一度の水曜日は、お昼ご飯をみんなで調理する時間を設けています(上記写真)。家庭的な雰囲気のもとで、陽の当たるリビングでゆったり穏やかな生活を続けていただく、いわば「家」のような場所。

一人ひとりがその人らしく暮らしていくことを目標としています。

グループホームとは?

認知症の症状を持ち、病気や障害で生活に困難を抱えた高齢者が、専門スタッフの援助を受けながら共同生活をする介護福祉施設です。

家庭に近い環境で、入居者の能力に応じてそれぞれが料理や掃除などの役割を持ちながら、自立した生活を送ります。

高齢化社会が進み、認知症高齢者の数も増えてきています。その情勢に合わせて、全国的にもグループホームは増加傾向にあります。

認知症の今後を見据えて

厚生労働省は2025年には認知症を患う方が、推計値で700万人を超えると発表しています。65歳以上の高齢者のうち、5人に1人が認知症に罹患する計算となります。認知症の対策は今後の医療・介護現場において大きな課題となっています。

その中で当施設は、やはり入居者の方々の人権・ご自身の意思、いわゆるQOL(生活の質)を尊重することが大切だと考えています。高齢になっても、認知症になってしまっても、高齢者の方は自分の住み慣れた場所で生活することを希望されています。

グループホームでは、ご自宅で生活されていた頃ができるだけ同じような生活をしていただきたいと思います。できていたことが、病気のためにできなくなっていますが、常に入居者の立場に立った介護を提供できるよう、職員一同努力し、認知症ケアのスキルアップをめざしています。

クリニック・介護老人保健施設との併設



当施設は、クリニックと介護老人保健施設が併設されています。デイケアなどのイベント・催し物などは、当施設入居の方々もご一緒に楽しめるように、スタッフが連携しています。両施設含めて、年間で講演や踊り・歌・ダンスや運動会など、さまざまな催し物で、皆さんとスタッフで楽しく日々を過ごしていただけるように計画を立てています。

また、当施設には看護師は在籍しておりませんが、万が一ご容態に問題が発生した際も、併設するクリニックのナースや医師に迅速に連絡し対応いただくことが可能です。社会福祉法人三愛会「天領ガーデン」の訪問看護師も手厚くサポートしています。入所する方々には、こういった面でも安心感を持って生活していただいている。



サービス

入所サービス

DATA

〒870-1154

大分市大字田原字深田936番地1の1

TEL:097-541-5298 FAX:097-542-0030

HP :san-ai-group.org

※大分三愛メディカルセンター関連施設より

ご利用できる方

なんらかの認知症を有し、介護保険で要支援2、または要介護1~5と認定された方

定員

18名(2ユニット)

設備・備品

全室個室(一部屋約8帖分)

ベッド・タンス・洗面台・クローゼット・冷暖房

年間スケジュール

6月・家族交流会 8月・盆踊り大会

10月・運動会 12月・クリスマス会

年3回・野外レクリエーション





三愛会連携・協力機関ご紹介

LINK

さんあい 地域のつながり 06

三愛会では、地域のさまざまな医療機関と連携・協力を実行しております。

地域医療を支え合うパートナーの皆様をご紹介します。

医療法人 森本整形外科クリニック



基本理念 | 地域医療に貢献する

平成12年10月、由布市挾間町に開業しました。開業するまでは、九州大学整形外科医局に関係する多くの関連病院にて整形外科のあらゆる疾患に対して勉強してきました。

例を挙げると、股関節や膝関節の人工関節、あらゆる部位の骨折、脱臼の整復、股関節や膝関節の骨切り術、腰椎椎間板ヘルニア、脊椎の手術などを経験しました。

当院は無床診療所であるため、外来で行えるリハビリテーション（低周波、ホットパック、牽引療法など）や、ギブス療法、ブロック治療、関節内注射、入院を要さない外傷の処置、骨折の整復、装具治療などを行っています。

入院を要するような疾患を持った患者さんは当院では対応できないため、大分三愛メディカルセンターをはじめとした、他の専門医療機関との連携により、個々の患者さんに適した診療科を紹介させていただいているます。

今後、ますます近隣の中核病院や他の診療所との病診連携の重要性が増していくと思われます。地域に根ざした診療をめざして、微力ながら邁進していきたいと思います。

医療法人 森本整形外科クリニック



DATA

〒879-5506 由布市挾間町挾間267番地

TEL:097-586-3700 FAX:097-586-3705

診療科目:整形外科・リハビリテーション

外来診療時間:

午前／9:00～12:30(月～土)

午後／14:00～18:00(月・火・水・金)

14:00～17:00(土)

休診日:木曜午後・日祝日

※外来診療時間・休診日は変更になる場合があります。

事前に必ず医院に直接ご確認ください。

森本 哲也

もりもとてつや
プロフィール

森本整形外科クリニック 院長
日本整形外科学会認定専門医
日本整形外科学会認定スポーツ専門医

昭和57年：国立浜松医科大学卒業

昭和57年：九州大学整形外科入局

昭和57年：国立別府病院
(現別府医療センター)

昭和58年：麻生飯塚病院

昭和58年：九州大学病院

昭和59年：山口日赤病院

昭和60年：広島日赤病院

昭和61年：新日鉄八幡病院

昭和62年：九州労災病院

昭和63年：下関中央病院

平成5年：国立別府病院
(現別府医療センター)

平成12年：森本整形外科クリニック開業



学生時代のバスケットボール三昧の生活のおかげか、病気で仕事を休んだことがありません。今は、生活習慣病にならないよう運動を心がけています。

社会医療法人 三愛会 関連事業所

三愛会では、大分三愛メディカルセンターを中心に、計10の医療法人の事業所を展開。

さらに「そうだ藤の森」と「天領ガーデン」から構成される社会福祉法人を加えた連携で、地域包括ケアをめざしています。

大分三愛メディカルセンター OITA SANAI MEDICAL CENTER

三愛総合健診センター



所在地 〒870-1151 大分県大分市大字市1213番地
TEL 097-541-1311 / 097-541-5218
URL <http://www.san-ai-group.org/> ※ホームページが新しくなりました
<http://www.kenkou-oita.com> (三愛総合健診センター)
<http://www.syoukaki-oita.com> (消化器病・内視鏡センター)

病床数 179床
診療科 脳卒中センター・消化器病・内視鏡センター・運動器センター・救急外傷センター(ER)・人工透析センター・画像診断センター・リハビリテーションセンター・救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科・大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科(人工透析)・形成外科・内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病 内分泌内科・リウマチ科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科

専門外来受付 8:15～12:00／13:30～17:00 ※診療開始時間は診療科によって異なります。

休診日 日曜日・祝日・土曜日午後 ※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。

認定施設 二次救急指定病院、大分DMAT指定病院、DPC対象病院、日本医療機能評価機構認定病院

介護保険相談センター さんあい (大分三愛メディカルセンター内)
【TEL】097-542-7409 【サービス】居宅介護支援、介護予防居宅介護支援

わさだ訪問看護ステーション (大分三愛メディカルセンター内)
【TEL】097-541-7007 【サービス】訪問看護、介護予防訪問看護

社会福祉法人 三愛会

特別養護老人ホーム そうだ藤の森

〒870-1123
所在地 大分市大字寒田202番地
TEL 097-567-8822
サービス 特別養護老人ホーム、短期入所生活介護(ショートステイ)、デイサービスセンター、介護保険相談センター



のつはる診療所

所在地 〒870-1203 大分市大字野津原906番地の1
TEL 097-588-1311
診療科目 外科・内科・胃腸科・肛門科・整形外科・乳腺外科・リハビリテーション科
病床数 19床
サービス 通所リハビリテーション(デイケア)、介護保険相談センター、訪問看護ステーション



介護老人保健施設 わさだケアセンター

所在地 〒870-1151 大分市大字市字大坪11番地の2
TEL 097-541-6655
サービス 入所サービス、短期入所療養介護(ショートステイ)、通所リハビリテーション(デイケア)



有料老人ホーム さんさん

所在地 〒870-1151 大分市大字市字566番地の3
TEL 097-529-5580
サービス 住宅型有料老人ホーム



さんあいヘルパーステーション

(有料老人ホームさんさん内)
TEL 097-529-5582
サービス 訪問介護、介護予防訪問介護

たばるクリニック

所在地 〒870-1154
大分市大字原宇深田936番地1の1
TEL 097-541-2345
診療科目 外科・内科・消化器外科・リハビリテーション科
病床数 19床



介護老人保健施設 たばる (たばるクリニック併設)

TEL 097-542-4139
サービス 入所サービス、短期入所療養介護(ショートステイ)、通所リハビリテーション(デイケア)



グループホームたばる

(たばるクリニック併設)
TEL 097-541-5298
サービス 入所サービス



特別養護老人ホーム 天領ガーデン

所在地 〒870-1143
大分市大字田尻高尾784-1
TEL 097-574-7500
サービス 地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ



天領ガーデン・ふれあい館

(特別養護老人ホーム天領ガーデン内)
TEL 097-578-7122
サービス 訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、看護多機能ホームふじっこ、元氣デイきらら、デイサービス、天領ふれあいサポート

